

# 校長のつぶやきⅡ

校長室便り 第8号

令和2年5月26日 山内

## ○再開前最後の準備登校 - 「3密」を避け、「手洗い・マスク・消毒」 -



6月1日(月)授業再開に向けた準備登校の第二週目がはじまりました。写真のとおり、再開に向け昇降口やトイレ前の消毒液、手の洗い方イラスト、売店前の社会的距離の目印等様々な準備がなされてき



ました。第二週初日の26日(火)は3年生。前回同様に感染予防として距離を取り、1組だけの教室を用いて時間差で行いました。健康チェックや課題提出に加え今回は、進路に関する予定や各クラスの教科担当の先生方を動画で紹介していました。クラス役員を決めたり、前回同様に個人面談も行われていたようでした。予定の二コマはあっという間に終えたようです。3年生は一年前に比べると大人になりました。

長らく行われてきた大学入試センター試験にかわる新しいテストをめぐっても様々な変更があって戸惑いや不安がたくさんあったこの学年です。加えて新型コロナウイルス感染拡大による影響で、進路直前の3年生4月から二ヶ月の臨時休校と本当に大変な思いをしている学年です。来年9月からの入学への移行を検討という報道もありますが、我々岩高職員は岩高3年生98名全員の卒業・進路実現に向けて最大限の努力を行いますので、まずはこれからも「3密」を避け、「手洗い・マスク・消毒」の励行と「不要不急の外出」を避けることを徹底し



て下さい。全国的な緊急事態宣言解除による「ゆるみ」が心配ですが、学校再開の6月1日(月)にお会いしましょう。なお変更点や緊急事項等はメールやHPで発信しますので確認してください。



## ○緊急事態宣言全国で解除 - 4月7日7都府県に発令から49日-

校長のつぶやきⅡ4月8日付第1号で「新学期 希望と不安抱えつつ 各紙一面 緊急事態」と詠みましたが、その日以来、昨日5月25日(月)に全国で解除され本日各紙一面で報じられました。ある調査によれば、主要7カ国中、感染者と死者の数は日本が最も少なかった。かといって昨日まで1万8581人の方が感染し、830人の方が命をおとされたことは、我が国にとって緊急事態であったことは間違いありません。感染者数や死者数の少なさを、海外のメディアは大きく取り扱っているようで、要因にマスクや手洗いの習慣、挨拶で握手やハグよりもお辞儀をする習慣、高い衛生意識、家に靴を脱いで入る習慣等を挙げています。また、罰則を設けないのに、外出自粛や営業自粛要請に従った日本人の国民性にも言及しています。ただ、国内の専門家は今回の第1回目の感染を逃れた分、第2回目以降の感染者拡大が懸念されるとしています。ところでメディア等は流行について「波」という言葉を使っているようですが、このことに被災者の私などは大きな抵抗を覚えます。

それでは今回のつぶやきはこれでお終いです。臨時休業およそ30日分を6月から質・量両面で補います。

新様式 直接でなく オンライン 対面でなく 横かL字か